



清南小だより



令和5年度
R6・1・26
清原南小学校
校長 小林千春

～たくましい子・思いやりのある子・よく学ぶ子～

2024年の幕開け

2024年（令和6年）が幕を開けました。お正月早々に能登半島地震が起き、沈痛な思いで過ごされた方が多いことと思います。この地震により、多くの尊い命が奪われてしまいました。亡くなられた方々のご冥福をお祈りいたします。また、被害に遭われた方々が一日も早く心安らかな生活を過ごせることを願っています。

冬休み明け朝会

～学校再開の日である1月9日（火）の朝会では、子どもたちに以下の話をしました。～

今日からは、2024年令和6年の学校始まりの日です。誰もが同じスタートラインに立っています。よいスタートが切れるように、気持ちを新たに頑張っていきましょう。

1つ目は、辰年にちなんだことわざ「一竜一猪」の話です。

この言葉の意味は、努力して学ぶ人と怠けて学ばない人との間には大きな差ができるということです。竜が努力して学ぶ人を表し、猪が怠けて学ばない人を表しています。今年は辰年です。皆さんには、努力をして空高く舞い上がる竜のように、上へ上へと伸びていくことを期待しています。

2つ目は、大谷選手から贈られたグローブの話です。



大谷選手の目標・夢は、ワールドシリーズを制覇し世界一になることです。大谷選手からは、グローブと一緒にお手紙が入っていましたので、皆さんに紹介します。「私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルになることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたス

ポーツだからです。グローブを寄贈することで、子供たちが野球というスポーツに触れ、興味を持つきっかけになってほしいと思っています。」

校長先生は、大谷選手の「このグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルになることを望んでいます。」という言葉が印象に残りました。このグローブは各クラスに紹介した後、皆さんには実際に使ってもらいます。このグローブを使ってキャッチボールをし、野球に興味を持つ人が増えることや野球以外のことでも皆さんが夢をもち、夢に向かって頑張ろうとする勇気をもらえるといいなと思います。

3つ目は、キャッチボールの話です。

キャッチボールとは、ボールを相手に投げて届けることです。キャッチボールをすることで、投げる力を身に付けることができます。それは、自分の体力の向上にもつながっていくことでしょう。もう一つ身に付けることができます。それは相手のことを考える力です。キャッチボールでは、相手を取りやすいところを考えて、きちんと投げるのが大切です。そうすれば、相手もきちんとボールを投げ返してくれて、キャッチボールが長く続きます。長く続くということは、互いに楽しい時間を一緒に長く過ごすことができます。

このことは、ふだんの日常生活の中でも同じことが言えます。ボールを「言葉」に置き換えてみましょう。言葉のキャッチボールをしながら、相手と会話をしていますね。相手の心の中にやさしく届く言葉を使って会話をしていきましょう。前にも話した「ふわふわ言葉」で会話をするのを心がけ、互いに笑顔になるように言葉のキャッチボールを大切にしましょう。

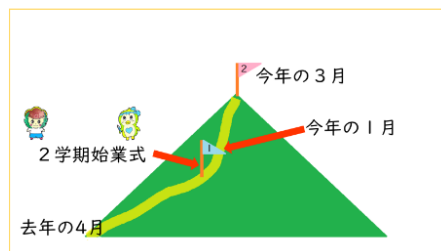
4つ目は、学年の山の話です。

学年の山の図を覚えていますか。1月は、もうこの位置です。頂上までは、あと3か月で登りきらないといけません。学習のまとめをする・次の学年に向けたふさわしい生活態度を身に付けるといったことを、これからはやっていかなければなりません。一人では大変なこともあるでしょう。でも、「一人ではできないことも、友達と一緒にならばできる」ことがたくさんあります。ぜひ、手を携えて、お互いに声を掛け合いながら、学年の山の頂上を目指して進んでいきましょう。

終わりになりますが、2024年が皆さんにとってすばらしい年となることを願っています。

避難訓練（不審者対応）

1月24日（水）校内に不審者が侵入したという想定の下、避難訓練を実施しました。不審者役は、東警察署のスクールサポーターの方をお願いをしました。今回、子どもたちの恐怖心をあおらないように、事前に不審者が侵入することを伝えました。子どもたちは、不審者が確保されるまでは教室の入り口から離れて身を低くして静かに待ちました。教職員は、不審者対応と児童の安全確保・避難誘導に分かれました。何をするか分からない不審者への対応に、教職員は緊張感をもって臨みました。スクールサポーターの方からは、不審者に遭遇したときの対応やさすまたの使い方を教えていただきました。私たち教職員は、緊急事態発生に備えてしっかりと共通理解を図り、子どもたちの命を守っていきたいと思います。また、子どもたちには自分の身を守ることの大切さや自らの確な判断をして行動できるように指導をしていきます。



不審者の確保



さすまたの訓練

年度末に向けて・・・

令和5年度も、あと2か月あまりとなりました。今後は、学年のまとめをしながら、進学・進級に向けた準備を進めることになります。子どもたちが、落ち着いた態度で学校生活を送ることができるよう配慮していきたいと思います。特に、クラス替えのあるなしに関わらず現在のクラスで過ごせる時間は少なくなっています。どの子どもたちにも、この1年間、クラスの友達と一緒に過ごせてよかったという思いをもたせたいと考えています。そのためには、自分や友達のよさを互いに認め合う関係ができていくか、友達と意見が合わない時に折り合いをつける態度が身に付いているかを各クラスで確認しながら指導・支援を進めていきます。お子様のことでご心配なことがありましたら、いつでも学校までご連絡ください。

★学校の HP から活動の様子や各種便りをご覧になることができます。また、緊急の連絡等は、メールと併せて配信いたしますので、ぜひアクセスしてください。



